

発表！「愛する金沢」再生プラン。

黒川 勝

くろかわ
まさる

3つのCで時代を拓く

ともづな

3号

発行所
自民党金沢第三支部機関紙
横浜市金沢区谷津町35
黒川すみお後援会
Tel:045-781-4388 Fax:045-781-4310

三月十二日金沢文庫東口駅頭にて政策報告遊説



「チャレンジ金沢！チェンジ横浜！チャンスはまっこ！3つのCで時代を拓く！」というキャッチフレーズを掲げ、昨年の春から秋にかけて駅頭や様々な集会などで「愛する金沢アンケート」を行いました。その結果を踏まえて様々な人たちが「意見をいただき、議論を深め、「愛する金沢再生プラン」と題する地域再生プランが出来上がりました。

首長や政党の数値目標型のマニフェストとは異なりますが、区民や市民の皆さんの感覚をしっかりと反映させたマニフェストに仕上がったと考えています。

これからも、このプランに対する感想をいただき、皆さんと議論を進めながらより良い政策へと進化させていきたいと思えます。

Challenge (チャレンジ) 金沢！ Change (チェンジ) 横浜！ Chance (チャンス) はまっこ！

官から民へ、中央から地方へという時代の流れの中で、行政・企業・市民団体・教育機関などはそれぞれに組織の新しい進化が求められています。地方自治体においては、新しい法律や枠組みの中でしっかりと改革を断行できた自治体とそうでない自治体とでは存亡にかかわるほどの大きな違いが出てくることさえ予想されます。

私は今、私たちに必要なことは、付け焼刃のような改革もどきの政策よりも、市民の意識改革や、様々な組織のあり方そのものから変えていくことだと思えます。

チャレンジ・チェンジ・チャンス。Cから始まるこの3つの言葉に対する私の考え方と、それを踏まえて今から取り組まなければならぬ4つの具体的な政策を「愛する金沢再生プラン」では取り上げました。3つのCでは区民や市民の意識を変えていこうという思いを、4つの政策プランではシステムを変えたり工夫をすることで意識変革を促そうという思いを込めました。残念ながら限られた紙面で詳細をお伝えすることは出来ませんが、まもなくホームページで公開する予定ですのでぜひご一読ください。

私たちの暮らす金沢区は、緑が多く、泳げる海があり、鎌倉時代からの歴史を有する、横浜

“3つのCで時代を拓く”

Challenge 金沢！

新しい仕事への挑戦。結婚や子育て。定年後の充実した生活。市民活動。趣味やスポーツ。勇気を持って新しいことに挑戦する人々を応援する政策を提案していきます。

Change 横浜！

学ぶこと、暮らすこと、働くこと、それぞれを充実させるためには政策・企業・市民団体・学校などそれぞれの役割から見直し、新しい社会構造に横浜を変えていくことが必要です。

Chance はまっこ！

子供・若者・お年寄り・女性・障がい者・外国人・起業家・芸術家・研究者…誰にとってもチャンスが溢れる都市横浜を創造してまいります。

市内でも独特の個性を持った素晴らしい場所です。そんな金沢区に住むみなさんとともに、私は「潮風と緑・歴史と文化のまち金沢」の個性を活かして新しい地域のコミュニティを創造してまいります。

4つの政策提言

<地域交流>

小学校の空き教室を活用して市民サービスの拠点とします。

<権限委譲>

金沢区の個性を活かした発展のために区の権限を強化します。

<議員改革>

政党の政策立案能力を高め議員立法による行政運営を進めます。

<経済育成>

地域に根ざして頑張る中小企業を応援するシステムを作ります。

“3つのCで時代を拓く” 「愛する金沢再生プラン」の詳細については・・・

3月28日 黒川まさるホームページにて堂々公開！
<http://www.masaru-k.net>

☆☆☆黒川まさるの日々の政治活動ブログ、「しあわせの洗濯」と併せてご期待ください。☆☆☆

(11) (月刊第335号)

はまかせ

青年の集いがメディアに取り上げられました。

昨年の夏から続けてきた「黒川まさる青年の集い」が、はまかせ新聞に取り上げられました。地元密着型のコミュニティペーパーも最近では内容の質も高まり、大切な情報源になってきています。

この「青年の集い」も当初の参加者は30人程度だったのが、最近では50人を超えるまでに参加者も増えてきました。一緒に金沢の「まちづくり」を進めていこうという情熱と勇気を持った様々な職業の若者たちとこれからも、この集いを続けてまいります。

黒川勝(まさる)さん、4月の横浜市議会選挙に

信頼のタスキを父からバトンタッチ
去る2月2日、金沢地区センターで、父、黒川澄夫さんの後を受け、金沢区選出の市議会に立候補を予定している黒川勝さんが、第3回目の「青年の集い」を開催した。夜7時から集いには、地元の若手支援者や商店主の2代目、一般市民らが参加。勝さんが熱く語る横浜や金沢区の将来を聞き入っています。



この「青年の集い」はボランティアの仲間たちとの二人三脚で、手作り集まり。人柄に惚れ込んだ仲間と、ゴールを目指しエンジン全開モードだ。

2007年3月9日のはまかせ新聞(金沢版)より抜粋

すずらん事務所を開設しました。

三月十二日、金沢文庫東口に「黒川まさるすずらん事務所」がオープンしました。神事に始まり、セレモニーには200人近い支持者のみならずが集まってくれました。このすずらん通り商店街は父が黒川スポーツという運動具店を創業した場所で、子供のころは小さなお店の二階に家族4人で暮らしていました。忙しかった両親に代わって私と遊んでくれたのは近所のお店の店員さんたちでした。今はこの小さなすずらん通りの運動具店は閉店してしまいましたが、その後父が政治家として選挙をするようになるというも事務所はすずらん通りでした。私にとっては子供のころから思い出深い場所に事務所を開設できることはとてもうれしいことです。



この事務所には、父の選挙を応援してくれた人たちの思い出もたくさんあります。怒られたり、反抗したり、真剣に深夜まで議論を交わしたり・・・昔から応援してくれていた人々は故人となりました。また人も多くなりました。選挙が始まると毎朝事務所を開けに来てくれた祖父も昔から選挙が大好きで金沢にたくさん仲間がいた祖母も何年も前に亡くなりました。そんな人々が青空の上から私たちのことを見守ってくれているような気がします。一緒に頑張ってくれる仲間たちや応援してくれる支持者のみならずとも金沢区のため横浜のために頑張っていくと決意を新たにしました。すずらん通りの真ん中あたり、ハッピーという縁起の良い名前のパチンコ屋さんのまん前の小さな事務所です。ぜひみなさんお立ち寄りください。

「愛する金沢再生プラン」や黒川まさるに対するご意見など何でも書いてご返信ください。



氏名

連絡先

返信FAX 786-4310

ご連絡を頂いた方にはご返事させていただきます。(住所・メールアドレス・FAX番号・何でもけっこうです)